



2026 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 KOA株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員
向 山 浩 正
(コード番号 6999 東証プライム市場・名証プレミアム市場)
問合せ先 経営戦略イニシアティブ 経営戦略センター
ゼネラルマネージャー
山 本 容 平
(電話番号 0265-70-7171)

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異及び 通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2026 年 7 月 23 日に公表した 2027 年 3 月期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）の第 2 四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じました。また、最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想並びに期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想と実績値との差異及び業績予想の修正

(1) 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想との差異について（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 43, 000	百万円 2, 540	百万円 3, 010	百万円 5, 250	円 銭 141. 37
実 績 値 （ B ）	43, 629	3, 739	3, 983	5, 820	156. 71
増 減 額 （ B － A ）	629	1, 199	973	570	－
増 減 率 （ ％ ）	1. 5	47. 2	32. 3	10. 9	－
（ご参考）前期実績 （2026 年 3 月期中間期実績）	34, 634	1, 305	1, 618	1, 154	31. 10

(2) 2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 87, 300	百万円 5, 360	百万円 6, 040	百万円 7, 740	円 銭 208. 42
今 回 修 正 予 想 （ B ）	91, 500	8, 310	8, 560	9, 660	260. 07
増 減 額 （ B － A ）	4, 200	2, 950	2, 520	1, 920	－
増 減 率 （ ％ ）	4. 8	55. 0	41. 7	24. 8	－
（ご参考）前期実績 （2026 年 3 月期）	72, 287	3, 646	5, 223	3, 951	106. 41

(3) 修正の理由

2027 年 3 月期中間連結会計期間における業績につきましては、中国を中心とした AI 関連機器向けの伸長等により、売上高は前回発表予想を上回りました。利益面につきましては、売上の増加に加え、決算修正事項の調整の差異等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は前回発表予想を上回りました。なお、親会社株主に帰属する中間純利益及び当期純利益には、2026 年 9 月 15 日に公表いたしました「中国子会社移転に伴う特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の移転補償金 3,098 百万円を特別利益として含んでおります。当該特別利益は前回発表予想に織り込み済みであり、今回の差異及び修正の要因ではありません。

通期連結業績予想につきましては、第 3 四半期以降も自動車向けや産業機器向け、AI 関連機器向けの需要が堅調に推移すると見込んでおり、売上高は前回発表予想を上回る見通しです。利益面につきましても、売上の増加により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見通しです。

また、第 3 四半期以降の期中平均為替レートにつきましては、1 米ドル＝159 円を前提としており、前回予想から変更はありません。今後、業績に重要な影響を及ぼす可能性がある場合には、速やかに必要な情報開示を行ってまいります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		31円50銭	63円00銭
今 回 修 正 予 想		46円50銭	78円00銭
当 期 実 績	31円50銭		
前 期 実 績 (2026年3月期)	15円00銭	17円00銭	32円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、総合的なキャピタルアロケーションの観点から、事業への再投資および自己資本の最適化を重視しつつ、配当を実施することを基本方針としております。当面、1 株当たり年間配当金の下限値を年間 30 円とし、連結配当性向 30%前後を目安としております。

上記方針に基づき、期末配当金につきましては、前回予想の 1 株当たり 31 円 50 銭から 15 円 00 銭増額し、1 株当たり 46 円 50 銭に予想を修正いたします。これにより年間配当金は 1 株当たり 78 円 00 銭となる予定です。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報を基に作成しているため、実際の業績は上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上